

五島列島（下五島エリア）ジオパーク活動支援助成金
事業成果概要【公開用】

事業名	福江城跡及び五島市内に存する支城跡における石垣の存在とその役割に関する調査
事業の種類	調査・研究事業 / 普及・啓発事業 ※該当する事業に○を記載願います
所属・事業実施者	中村 真由美
事業期間	令和 5 年 7 月 2 6 日 ～ 令和 6 年 2 月 2 9 日
関連分野	※事業の分野（地質学／考古学／普及・啓発／保全など）について記載願います
キーワード	福江城、支城、石垣 ※事業に関するキーワードを 3 点程度記載願います
対象地	福江島 ※事業対象の地区や地名（複数の場合は全て）を記載願います

事業成果の概要

※事業の実施が分かる写真を添付してください。

※小学6年生が理解できる文言で記載をお願いします。

<普及・啓発事業の場合>

1. どうしてやろうと思ったか（事業の目的）

以前出版した「福江城跡」は、本城としての福江城について調査し、その成果を書籍にした。

今回は、「詰城」や「境目城」、「繋城」などの支城を調査し、「本城」に対する役割や場所の確認、現在の状況を把握することで、お城に対する理解を深めることや、不確定であった位置を定めることを目的に実施した。

2. なにをやったのか（事業の内容）

これまで調査してきた支城に関する文献等の記載を踏まえ、実際に支城があったと推測される場所を歩き、またドローンを使った空撮を行い、支城の場所を確定させた。

また、支城を築城するにあたってその場所が選ばれた理由などを考察し、撮影した写真とともに書籍にまとめた。

※書籍は、校正や印刷等の処理があるため、後日完成となる。

3. どんないいことがあったか（事業の効果）

「本城」に対して「支城」が持つ役割や必要性、「支城」の場所によって役割りが異なることを知ることができた。また、今後書籍として発行することで、五島のお城に関する知識啓蒙に役立つと考える。